

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター

所管課 環境・エネルギー部 自然共生推進課

指定管理者 公益財団法人キープ協会

### 1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人キープ協会		H18.4.1	～	H21.3.31	3年	110,850,000
公益財団法人キープ協会 (H24.3.31まで財団法人)		H21.4.1	～	H26.3.31	5年	185,000,000
公益財団法人キープ協会		H26.4.1	～	H31.3.31	5年	187,710,000
公益財団法人キープ協会		H31.4.1	～	R5.3.31	4年	154,908,000

### 2 施設の概要

所在地	北杜市大泉町西井出石堂8240-1
設置年月日	平成6年11月28日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター設置及び管理条例
設置目的	恵み豊かな自然の中で、自然環境に関する情報と学習の機会を提供し、もって本県の良好な環境の保全と継承に資するため。
主な業務の内容	(1)施設維持保全業務 ・施設及び設置器具の維持保全業務を行う。 (2)自然情報提供業務 ・八ヶ岳南麓の自然に関する情報の提供業務を行う。 (3)学習体験機会提供業務 ・自然環境に関する知識の習得のための体験学習の機会の提供業務を行う。
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 6,596㎡ ○建物面積 884㎡ ○建物の構造 鉄骨造(外周・下地木造)1階建 ○施設の内容 ・展示ホール、交流コーナー 236.34㎡ ・視聴覚ホール 196.38㎡ ・特別展示ホール 116.64㎡ ・園地(見本園等) 2,018㎡、自然観察路 1,270m ・駐車場、エントランス、事務室、機械室、倉庫等
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	37,542,000	38,470,120	38,815,000	38,815,000	38,815,000	
支出合計	37,805,809	38,769,387	38,926,043	38,923,507	38,892,369	
収支差額	△ 263,809	△ 299,267	△ 111,043	△ 108,507	△ 77,369	

### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	109,644人	99,668人	40,798人	44,563人	76,520人	入館者数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

### 5 運営目標の達成状況(令和4年度)

やまなしグリーン・ゾーン認証施設として、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ、業務計画に基づいた管理運営や事業開催を行うことができた。年間の総入館者数は76,520人で、前年度比172%と増加した。

年度テーマとして「対話的な学びの場」を掲げ、利用者が主体的に学ぶための動機づけになるような館内展示や自然体験プログラムを行った。予約制プログラム、セルフ型プログラムともに、前年度の利用者数を上回ったほか、冬期にはセルフ型プログラムを拡充し、利用時間増加や満足度向上を図った。

自然観察路の渡り橋等構造物の腐朽が進んでいるため、巡回点検を増やし、床板の補修等を随時行った。老朽化に伴う館内暖房設備の入れ替え工事が全て完了した。

アンケート評価は、全ての項目で「満足」の割合が前年度を上回ったほか、アンケート回収率も向上した。

### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

新型コロナウイルスの影響により、入館者数は目標である100,000人には届かなかったものの、前年度比172%と大幅に増加した。利用者アンケートによる満足度調査でも、施設全般の満足度は「満足」及び「どちらかといえば満足」の割合が100%と高評価を得ることができた。また、各種媒体やマスコミ等を活用した利用促進に努め、利用団体数も174%と大幅に増加した。

今後も、利用者のニーズに対応しつつ、より幅広い自然体験学習の機会の提供を望む。

### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

やまなしグリーン・ゾーン認証施設として、チェックリストに基づいた感染拡大予防対策に努めた。2月の現地調査を経て、更新の認証を受けた。

県内小中学校の利用促進を図るべく、センターに近い県立八ヶ岳少年自然の家と協議をし、広報連携や自然の家利用団体へのセンターのPR、職員間の情報交換等を随時行うことを確認した。

利用者に合わせた情報発信として、フェイスブックを活用し、投稿数・フォロワー数とも前年度を上回ることができた。

生物多様性の理解促進のため、主催事業「八ヶ岳いきもの観察会」を計画より回数を増やして実施したほか、野鳥の定期調査で集積した記録等を、館内展示で随時発信した。

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター

所管課 環境・エネルギー部 自然共生推進課

指定管理者 公益財団法人キープ協会

### 1 利用状況

(単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	入館者数	109,644	99,668	40,798	44,563	76,520
	(内、事業参加者数)	(18,949)	(17,482)	(6,040)	(11,837)	(23,025)
	利用者数合計	109,644	99,668	40,798	44,563	76,520
	目標値	95,000	100,000	100,000	100,000	100,000
	実績/目標割合	115.4%	99.7%	40.8%	44.6%	76.5%
	目標値の設定方法	・平成25～29年度の5箇年の利用者数平均値 ※指定期間ごとに利用者数目標を設定				
利用率	稼働率等(利用率)	342人/日	343人/日	149人/日	156人/日	238人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者人数/営業日数				

### 2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	北杜市オオムラサキセンター:展示室、視聴覚室等
----------	-------------------------

### 3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

管	館内FFストーブ交換工事(展示ホール1台、視聴覚ホール3台)	966,240
管	貸与車両車検	48,820
管	館内FFストーブ点検整備 外4件	103,050

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施  
 \*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

### 4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 入	A 収入額計	37,542,000	38,470,120	38,815,000	38,815,000	38,815,000
	指定管理委託料	37,542,000	38,463,000	38,815,000	38,815,000	38,815,000
	その他		7,120			
支 出	B 支出額計	37,805,809	38,769,387	38,926,043	38,923,507	38,892,369
	人件費	23,153,081	22,079,245	22,766,545	22,795,113	22,608,953
	修繕費	698,654	1,344,673	1,254,094	1,575,106	1,118,110
	光熱水費	1,290,573	1,203,603	1,203,201	1,528,556	1,729,612
	賃金	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000
	消耗品費	2,700,752	2,632,624	2,950,991	2,089,170	1,844,678
	謝金等	555,342	702,148	568,798	553,049	653,733
	通信運搬費	389,971	444,946	459,814	469,733	438,966
	広報費	325,355	595,350	296,638	264,862	266,892
	使用料・賃借料	238,591	56,276	61,180	144,776	368,960
	その他	1,291,260	2,509,109	2,942,734	2,832,610	2,767,585
	外部委託費	5,242,230	5,281,413	4,502,048	4,750,532	5,174,880
	清掃業務	2,719,008	2,742,816	2,565,671	2,644,958	2,780,250
	警備業務	272,160	274,680	277,200	277,200	277,200
浄化槽業務	1,051,812	961,213	810,156	736,720	752,956	
消防設備	162,000	81,000	165,000	165,000	165,000	
駐車場警備	393,120	666,360		198,000	206,800	
法定建築物点検	324,000			201,300		
その他(灯油タンク点検等)	320,130	555,344	684,021	527,354	992,674	
外部委託比率	13.9%	13.6%	11.6%	12.2%	13.3%	
県への納付金						
収支差額(A-B)		△ 263,809	△ 299,267	△ 111,043	△ 108,507	△ 77,369

一人当たり指定管理者委託料*	342.4	385.9	951.4	871.0	507.3
----------------	-------	-------	-------	-------	-------

\* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	781,203	879,168	689,266	622,138	682,445
D 支出額計	508,073	634,468	500,212	423,482	488,435
収支差額(C-D)	273,130	244,700	189,054	198,656	194,010

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	環境教育関連教材の販売	一般	展示ホール
2	自然体験をサポートするグッズの販売	一般	展示ホール
3			
4			
5			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 利用者満足度

<p>実施方法等</p>	<p>(1)実施時期:令和4年4月～令和5年3月                  (2)実施方法:                  ①施設利用者アンケート                  ②事業参加者アンケート                  (3)アンケート回収数:アンケート回収数と有効回答数は各項目に記載の通り                  (有効回答数/アンケート回収数)</p>			
	<p>満足</p>	<p>どちらかといえば満足</p>	<p>どちらかといえば不満</p>	<p>不満</p>
<p>展示内容(606/620)</p>	<p>89.3%</p>	<p>10.7%</p>		
<p>設備・備品状況(610/624)</p>	<p>82.5%</p>	<p>17.0%</p>	<p>0.5%</p>	
<p>利用者への接遇(619/624)</p>	<p>97.6%</p>	<p>2.4%</p>		
<p>催物・事業内容(410/410)</p>	<p>97.6%</p>	<p>2.4%</p>		
<p>施設全般の満足度</p>	<p>92.2%</p>	<p>7.8%</p>		
<p>利用者の主な意見</p>	<p><b>【意見等】</b>                  (展示内容への意見)                  ・数年ぶりに訪れたが、展示内容が面白く、びっくりした。また来たい。                  ・手作り感があり自分で考える力が身につくように工夫しているところが良い。                  ・毎年来ていたけれど、毎回毎回コーナーが違うので楽しい。                  (設備・備品状況への意見)                  ・掃除が行き届いていて良い。                  (団体利用者からの意見)                  ・休館日なのに快く対応いただいた。   <b>【要望等】</b>                  ・レンタルシューズがあるとうれしい。                  ・子どもたちがいろいろ体験できるコーナーが、もう少しあるとありがたい。</p>			
<p>利用者の意見への対応</p>	<p><b>【要望等への対応】</b>                  ・(新型コロナウイルス感染拡大以降中止していた)長靴やスノーブーツの貸出を再開した。                  ・冬期にはセルフ型プログラム(自然を題材にした工作等)を拡充し、利用者の滞在時間の増加と満足度向上を図った。</p>			

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理 業務	<p>利用者の安全性と快適性を第一に、日常点検や定期的な美化に努めた。設備の法定点検や保守管理業務の一部は専門業者に委託し、適切に行われたことを確認した。老朽化に伴う館内暖房設備の入れ替え工事が全て完了した。</p> <p>設置から約30年が経っており、建物や屋外工作物に重大な不具合が発生しないよう、日常点検・定期点検のほか、必要な保守管理を、不足・遅滞なく遂行していく。</p>	<p>業務仕様書、業務計画書に基づき、適正な維持管理が実施されている。また、日常的な点検を徹底し、不具合が生じた場合には早期に対応するなど、利用者の快適性と安全性の確保に努めている。引き続き、適正な施設管理を望む。</p>
運営業務	<p>業務計画ならびに独自に設定した年度テーマに基づき、館内展示のほか、各種の自然体験プログラムや企画事業を実施し、アンケートからは高い評価を得ることができた。</p> <p>ガイドウォーク等の事業参加をきっかけにリピーターとなる傾向があるため、満足度の高い事業を継続的に提供することで、リピーターの維持・増加を図っていく。</p>	<p>昨年度に続き、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底する中で、業務計画に基づき適切な運営が行われている。また、独自に年度テーマを設定し、館内展示の充実を図り、自然体験プログラム等の事業を展開していることは高く評価できる。参加者の満足度も高い評価を得ており、引き続き利用者のニーズを把握する中で、より魅力的なサービスの提供を期待する。</p>
利用状況	<p>やまなしグリーン・ゾーン認証施設として、チェックリストに則った対策を図り、個人・団体ともに安心して利用いただけるよう努めた。入館者数、事業参加者数とも前年度を上回ることができた。特に団体利用者数は前年度より倍増し、入館者数の回復を支えた。周辺の類似施設との連携や、利用者のニーズに応じたサービスの提供等で、引き続き年間を通じた利用促進に注力していく。</p>	<p>各種媒体やマスコミ等を活用した利用促進に努め、利用団体数も前年度比174%と大幅に増加し、入館者数の増加につながった。引き続き周辺施設と連携し、県内小中学校等団体の利用促進に努め、利用者増加に向けた取り組みを望む。</p>
収支状況	<p>科目によっては予算対比で増減があったが、全体ではほぼ予算通りに執行できた。このうち委託費の増加は、ホームページのリニューアルに伴う専門業者への委託によるもの。</p> <p>寒冷地のため、冬期の暖房利用が不可欠だが、適切な利用や節約により、光熱水費の上昇を抑えていく。</p>	<p>電気代の高騰等の影響により光熱水費の増加が見られるが、全体では前年よりも減少していることは評価できる。今後、施設の老朽化に伴う修繕費用の増加が想定されることから、引き続き経費削減に努め、計画的な施設修繕を意識した予算執行を望む。</p>
自主事業	<p>環境教育関連教材や自然体験をサポートするグッズの販売を行った。またキャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性と安心性を高めた。</p> <p>センターの主催事業や展示内容と関連した商品を取り揃える等、利用者の満足度向上を補完する事業として後も継続していく。</p>	<p>キャッシュレス決済の導入により、利用者の利便性が高まり収入増加につながることが期待される。今後も利用者の満足度向上につながる事業の継続を望む。</p>

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

<p>利用者満足度</p>	<p>アンケート結果では、「施設全般の満足度」のほか、全ての項目で、「満足」の割合が昨年度を上回ることができた。 特に「利用者の接遇」「催物・事業内容」のポイントが高く、この水準を維持できるように、人材育成や魅力ある事業の企画立案に努めていく。</p>	<p>各項目の「満足・どちらかといえば満足」の比率が99%以上と非常に高く、利用者サービスに努めた結果が現れており、評価できる。引き続き、利用者の意見や要望を踏まえ、質の高いサービスの提供を望む。</p>
---------------	--	--

### 9 施設所管課による定期評価結果

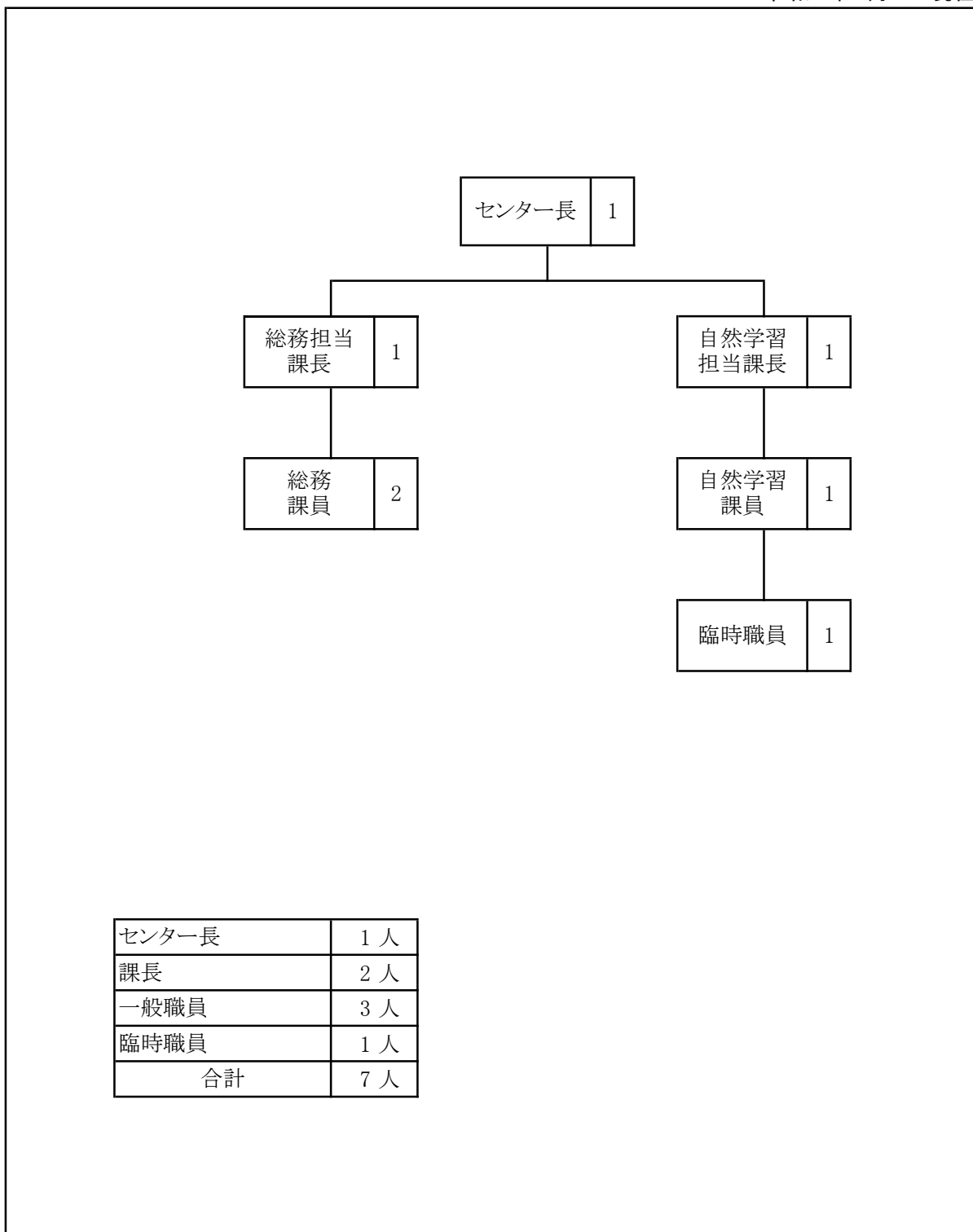
<p>施策推進業務の内容</p>	<p>評価</p>	<p>改善内容</p>
<p>自然環境学習の機会を提供を目的とした自然体験プログラムへの参加促進</p>	<p>コロナ前のH29～R1年度の平均実績1,850人に110%を加算した値に前年度の減少率59%を加味した値を目標とし、目標値を834人に設定。 実績は1,268人と目標を達成することができた。</p>	<p>今後も自然体験プログラムへの参加を促進するとともに、インターネットを活用した情報発信の強化、周知をすることで施設利用者以外への自然環境教育の機会の充実を図る。</p>
<p>小中学校の総合学習や社会教育の場などの提供を行うことを目的とした団体利用の促進</p>	<p>H29～R1年度の平均実績に110%を加算した値を目標とし、目標値29校に設定。 実績は33校と目標を達成することができた。</p>	<p>今後もより多くの県内小中学校等へ働きかけ、小中学校等のニーズに合致したサービスを提供することなどにより、県内小中学校等の利用を促進する。</p>
<p>自然環境や文化、生物多様性の普及を目的とする館内展示の増加</p>	<p>毎月2展の新規展示(新型コロナウイルス感染症による休館を加味)を目標とし、目標値22展に設定。 実績は62展であり、目標を大きく達成することができた。</p>	<p>今後は特定外来生物等の生物多様性の館内展示をより充実させ、自然環境についての理解を深める機会を拡大していくこととする。</p>



指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在



センター長	1人
課長	2人
一般職員	3人
臨時職員	1人
合計	7人